

ケース会議の実施

実施場所 小学校

実施時期 6月

参加者 学級担任・保護者
特別支援教育コーディネーター、特別支援学級主任
放課後等デイサービス職員、相談支援専門員

目的 学校、放課後等デイサービス、保護者で児童の状況について情報を共有し、児童へのよりよい支援方法について考える。

内容

- ・ 相談支援専門員より、情報共有会の開催依頼
- ・ 家庭での児童の様子についての共有
- ・ 学校での児童の様子やどのような学習、支援を行っているのかについての共有
- ・ 放課後等デイサービスでの活動内容や児童の様子についての共有
- ・ 学校、保護者、放課後等デイサービスが一体となって行う児童への支援についての話し合い

成果

- ・ 児童のそれぞれの場所での様子が分かり、児童理解が深まった。（全員）
- ・ 保護者の思いが分かり、今後の支援の方向性が見えた。（学校）
- ・ 学校、保護者、放課後等デイサービス、相談支援専門員との協力体制を築くことができた。（保護者）